

# 6年2組「特別の教科 道徳」学習指導略案

- 1 主題名 「責任を自覚して」A-（1）善悪の判断、自律、自由と責任  
 2 教材名 「気に入らなかった写真」（出典：光村図書「道徳6 きみがいちばんひかるとき」）  
 3 ねらいとする価値について

現代の情報社会では、個人が年齢、性別問わずに意見等を発信することができる。その際、自分の人権や気持ちだけでなく、他人の人権や思いを大切にすることが重要である。大人でも判断が難しい場面もあるため、それぞれがインターネット上での発言や投稿に対し、責任をもち、正しく判断しようとする意識を高められるようにする。

## 4 本時の展開

○ねらい インターネットを利用するときにはどんな責任が伴うのかを考えさせ、相手や周りのことを考え、自律的で責任ある行動をとろうとする判断力を育てる。

	学習活動（○発問、☆中心発問）と児童の反応（・）	◇指導上の留意点 ※評価
導入	1. 自分の生活を振り返り、インターネットやSNSへの考えを共有する。 ○YouTubeやSNSは見たことありますか？また、自分も投稿してみたいと思ったことはありますか？ ・ある ・ない ・食べ物の写真を投稿してみたい。 ・旅行に行ったときの写真を投稿してみたい。	◇児童が話しやすいような雰囲気で見聞かける。必要によっては教師自身が投稿したいと思っただけを述べる。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">インターネットの使い方について考えよう。</div>	
展開	2. 資料「気に入らなかった写真」の内容をとらえ、お姉さんの心情や行動について話し合う。 ○お姉さんはどんな考えで写真を投稿したのだろう。 ・みんなが喜ぶと思った。 ・楽しかったから思い出に残したい。 ・みんなにも伝えたい。 ・SNSに投稿すればみんなが見やすい。 ○お姉さんは投稿をどうすべきだろうか。 ・削除するべき。 ・そのままが良いと思う。 ・どちらにしる友達に謝った方がいいと思う。 ☆お姉さんは写真を投稿する前にどんなことを考えなければいけなかったのだろうか。 ・友達に投稿していいか聞かなければいけなかった。 ・本当に勝手に投稿していいか考えるべきだった。	◇前向きな気持ちで投稿したことをおさえる。 ◇どうしてそう思ったのかも含めて周りの席の友達と交流させてから発表する。 ◇写真などを示して、全体に共有する。
終末	3. 実際に起こりうる事例をもとに考え、学習を振り返る。 ○付録の「インターネットの権利」に基づき、起こりうる場面を示してその場合自分ならどうするか考える。 4. 自分の生活を振り返り、今日の振り返りを行う。 ○今日の学習を通してどんなことを考えましたか。	※ワークシートに書き、数名の児童に発表させる。（ワークシート・発言）